第４回・教育関連学会連絡協議会運営委員会・議事要旨

日　時：2014年8月31日（日）14時～16時

場　所：学習院大学北１号館２Ｆ・教育学科共同研究室

出席者：佐藤学（委員長）、金子元久（事務局長）、秋田喜代美、深澤清治（角屋重樹代理）、新谷恭明、深澤広明、山﨑準二

欠席者：江原裕美、勝野正章、鈴木晶子、藤田英典、松浦良充

過半数（7名）の出席があったため委員会は成立する。次回より欠席者には委任状を提出してもらうこととする。

＜報告事項＞

１．加盟団体の確認（佐藤運営委員長より）

　現在70団体であるが、日本学校ソーシャルワーク学会より脱退の申し出があった。次回総会で承認されれば69団体となる。日本フランス語教育学会は引き続き加盟を検討中である。

２．ホームページの開設について（佐藤運営委員長より）

　予定どおり6月より運用を開始した。8月にインターネット検索機能の調整を行い、現在問題なく稼動している。すでにいくつかの団体の研究会等の情報公開をしている。情報は加盟団体が関係するものに限る。他に加盟団体の交流ページを設けているが、事務局アドレスへ投稿された内容を事務局経由で掲載する方式となっている。開設費用は356,400円、サーバー管理・保守費用は64,800円であった。このうち後者の保守費用のみランニングコストとして毎年かかってくる。

３．会費納入状況および現在の会計報告（事務局より・資料２）

　本日現在の2014年度会費納入状況は資料のとおり。17団体が未納であるため督促をすすめるが、総会決議後でないと納入できない等、各団体の事情もあるため柔軟に対応する。

現時点での会計状況も資料のとおり報告された。委員より、事務局事務委託料が未払いとなっているので、日本教育学会あて早急に支出するよう求められた。また、2013年度の会費未納が2団体あり、規約では3年間未納がつづくと資格を失うこととなっているため、そのことを周知しながら督促する必要があるという指摘があった。

４．その他

（１）人文社会科学学会連合の構想（佐藤委員長より）

　日本学術会議に所属する約800ある人文社会科学分野の学会の連合体を組織する構想である。目的のひとつは、2年後に迫る日本学術会議の組織改変では独立行政法人化へ向かうものと思われるが、そうなると他分野に比べ財政基盤の弱い現在の第１部、人文社会科学分野の学会の発言権を生かしにくくなることが懸念されるため、ゆるやかな連合体を組織したいというものである。もうひとつの目的は、「学術基本法（仮）」を作るための準備の基盤をつくるためである。現在文部科学省の予算は科学技術基本法を元に決められており、この法律には人文社会科学を除くと明記されている。人文系への予算確保の根拠法がまったくないため、研究資本の偏りの元となっており、人文社会科学分野を含めた新たな法律をつくる必要性を感じている。佐藤委員長、野家啓一学術会議会員、小林良彰学術会議副会長が世話役となり10月から準備を進める。総会までに佐藤委員長が構想の趣旨をまとめ、加盟団体へ提案する予定である。

（２）加盟団体の大会日程等、年間スケジュールを共有し、交流に役立ててはどうかという提案があった。日本教育学会の『教育学研究』で関連学会大会日程を毎年掲載しているので、その情報をもとにウェブサイトへ掲載できるよう作業をすすめることとなった。

（３）次回総会のシンポジウムに関する速報を加盟団体へ早めに周知すべきとの意見があった。案が決まり次第ウェブサイトで公開することとする。

＜審議事項＞

１．第３回運営員会議事要旨の承認について（資料１）

　承認された。

２．本運営委員会の任期と委員の改選についての方針（佐藤運営委員長より・資料３）

　別添資料のとおり委員長より説明があり、以下の2点が承認された。

　　①現行の運営委員の任期を3月の総会時まで延長する。

　　②3月の総会において新たな運営委員を選出する。

　選出方法について検討し、以下のとおりすすめることとなった。

　・日本学術会議会員選出の2名については、10月以降の新会員間で協議のうえ候補者を決定し、運営委員会を通して総会へ推薦する。

　・加盟学会代表者選出の10名については、1月ごろ各団体へ代表者名簿を配布したうえで3月の総会時に代表者による投票で決定する。名簿配布に先立ち、事務局より代表者の変更あれば届け出るよう各団体へ促す。

３．第３回総会とシンポジウムの企画について検討の結果、以下の案で合意された

　・日程：2015年3月14日（土）

・場所：学習院大学

　・スケジュール：

12：00～　運営委員会（昼食あり）

　　　　13：00～　総会（脱退団体の承認、運営委員選挙、運営委員長・事務局長の承認）

　　　　14：00～　シンポジウム「教師教育の現在と未来（仮）」

　　　　　　　　　　司会：江原裕美、秋田喜代美

シンポジスト：山崎準二ほか3名を予定

　　　　17：00　終了予定

　上記の企画案で準備、発表者等の依頼を進めることとする。

以上